

Challenge21

日帰りJR西日本フリーパス で行く石見銀山・仁摩への旅



Challenge21

日帰り JR 西日本フリーパスで行く 石見銀山・仁摩への旅

ふちんかん

今回の取材はまず切符ありきであります。

「日帰りJR西日本フリーパス」とは、2010年に発売されたJRのトクトクきっぷの一つで、週末と絡まない独立した祭日である 9/23、11/3、11/23、12/23のいずれか1日利用できる切符であります。利用区間は、JR西日本全線と智頭急行全線で、この区間内の新幹線を含む特急、急行、普通列車の普通車自由席が乗り放題。しかも4回分の指定券も含まれているというスグレもの。こんなに広範囲で特急や新幹線にも乗れて、大人一人あたり1万2000円です。そしてこどもは破格の2000円。こんな切符があるなら早く教えてよ〜という超お得な切符であります。深夜0時から夜行列車に飛び乗って翌日の深夜0時まで列車に乗りまくることだってできるわけです。どうせならたくさんの列車に乗って、たくさんの距離を駆けて、コストパフォーマンスの高い旅にしたい！私の苦行旅の血がふつふつと沸き上がります。



ということで今回の取材は「日帰りで」島根県の石見銀山に行ってみようということになりました。ご存じの通り石見銀山は2007年に世界遺産に指定されて脚光を浴びております。が、位置的な問題や分散している各施設へのアクセスが良いとは言えないこと、施設や町並みといった遺構が対象であるため観光地としては地味であるということ、から実際に行かれた方は少ないのではないのでしょうか。そんな石見銀山の中心である採掘地付近の町並みが目的地です。今回はさらに砂の博物館「仁摩サンドミュージアム」と鳴き砂で有名な「琴ヶ浜」も目的地に加ええました。

往復の所要時間だけでも11時間を超える今回の取材、果たしてどうなることでしょうか。

日帰りJR西日本フリーパス 569
-10
(東海道・常在普通車指定席特急券)
JR西日本全線・智頭急行線全線乗り
放題(博多南線・JR宮島航路含む)
全行程同一区間に有効●1名 12月23日
の平日利用不可●JR西日本、智頭急行線
普通車指定席が4回まで利用可【東海道
新幹線(大塚-京都間等)等乗り放題
区間以外は利用不可】●指定席交付の際
乗車券と指定席交付記録券をご提示下さい
22.12.-4 西子約セU110 (4-) 00042-20 C40
22.12.-4 川西港田駅@1 10582-20

(企) 指定席交付記録券・普通車用(569-11) 22.12.-4 西子約セU110 00042-49
普通車指定席のご利用が4回(4列車)まで可能です。
1回(1列車)ご利用ごとに窓口で日付と駅名を押印又は記入いたします。
●●払いもどしの際は、この指定席交付記録券も一緒にご提出下さい。●●

1回目 駅名 日付 指定券発行 22年12月3日乗車 川西池田駅	3回目 駅名 日付 指定券発行 22年12月3日乗車 川西池田駅
2回目 駅名 日付 指定券発行 22年12月3日乗車 川西池田駅	4回目 駅名 日付 指定券発行 22年12月3日乗車 川西池田駅

22.12.-4 川西港田駅@1 10582-49



大阪・兵庫・岡山・鳥取・島根・山口・広島と7県に及ぶ取材行程

当日のスケジュール

集合 6:00

新大阪	06:05	レールスター 541号	06:56	岡山
岡山	07:05	おき1号	10:10	出雲市
出雲市	10:16	普通	10:56	大田市
大田市	11:10	バス	11:43	世界遺産センター
世界遺産センター	12:15	バス	12:25	大森
大森		徒歩		代官所跡
代官所跡	13:45	タクシー	13:55	仁摩サンドミュージアム
仁摩サンドミュージアム	14:50	タクシー	15:00	琴ヶ浜
馬路	15:39	普通	16:32	浜田
浜田	16:41	スーパー おき5号	18:51	新山口
新山口	19:00	のぞみ64号	20:58	新大阪

解散 21:00

取材日

2010年12月23日(木・祝)

スタッフ

S.com +子2人・F・ふちんかん+子2人

(スタッフ平均年齢 24歳!)